

# PRIME 観光都市・東京

～ 東京都観光産業振興実行プラン 2017 ～



平成29(2017)年1月

東京都



早春の桜



祭りの賑わい



## 秋の日本庭園



## 市街のイルミネーション



## 多摩の自然散策



## 夕暮れの島しょ





## 「PRIME 観光都市・東京 ～東京都観光産業振興実行プラン 2017～」 の策定にあたって

東京は観光都市として多くの人々を惹きつける魅力があり、世界中で最も高い評価を受けるような存在感を発揮しています。

こうした東京の魅力を一層高めていくため、それぞれの地域が持つ「宝物」を磨き上げて、ブランドとして育てることによって、海外から更に多くの旅行者に東京を訪れていただくことが重要だと考えています。



世界中が注目する東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会とその先を見据え、東京の多様な魅力を海外に発信しながら、観光に関連する事業者の支援や旅行者の受入環境の充実に向けた取組などを着実に展開していくことが必要です。

この 10 年間で東京を訪れる外国人旅行者の数は 3 倍に近い規模にまで伸び、都内の経済活動にも大きな影響を及ぼしています。こうした中で、観光の分野は、活力を持って持続可能な成長を遂げる都市、「スマートシティ」を作り上げるために、極めて重要な役割を担うものと考えています。

このため、私は就任以来、各界の有識者の方々と精力的に議論を積み重ねて、今後の観光振興の道筋を示す、この「東京都観光産業振興実行プラン 2017」を作り上げたところです。

本プランで特徴となるのは、今後目指すべき新たな数値目標を掲げ、それを様々な施策を意欲的に展開することで、初めて達成できる高い水準にしていることです。

観光を巡る環境の変化に速やかに対応できるように、毎年度、本プランの内容を更新しながら、皆様と力を合わせて、東京の観光を有力産業に成長・発展させていくことで、「PRIME 観光都市・東京」の実現を目指し、万全の態勢で取り組んでまいりたいと考えています。

平成 29 (2017) 年 1 月

東京都知事

小池百合子

# 目 次

<b>1 東京都観光産業振興実行プラン策定の意義</b> .....	1
<b>2 観光を巡る現状</b>	
（1）世界の旅行者数の推移.....	2
（2）外国人旅行者数の急増.....	2
（3）旅行による消費の増大.....	4
（4）国際会議の開催件数の増加.....	6
（5）拡大する宿泊需要.....	8
（6）外国人旅行者の情報収集方法の変化.....	9
（7）多摩・島しょへの送客の必要性の高まり.....	10
（8）観光都市・東京としての更なる発展.....	11
<b>3 これまでの取組</b>	
（1）外国人旅行者誘致の展開.....	13
（2）M I C E 誘致の推進.....	14
（3）魅力を高める観光資源の開発.....	15
（4）外国人旅行者の受入環境整備.....	16
（5）外国人旅行者の消費拡大に向けた取組.....	17
（6）日本各地と連携した観光振興.....	18
<b>4 今後の取組の視点</b>	
（1）観光を有力産業に発展させる取組.....	19
（2）将来を見据えた新たな観光資源の開発.....	19
（3）魅力の発信と効果的な誘致活動.....	20
（4）受入環境の充実.....	20
（5）東京の様々な主体の連携強化.....	21
<b>5 本プランの目標</b> .....	22
<b>6 観光産業振興に向けた施策展開</b> .....	24
（1）消費拡大に向けた観光経営.....	25
（2）集客力が高く良質な観光資源の開発.....	33
（3）観光プロモーションの新たな展開.....	42
（4）M I C E 誘致の新たな展開.....	48
（5）外国人旅行者の受入環境の向上.....	56
（6）日本各地と連携した観光振興.....	65